

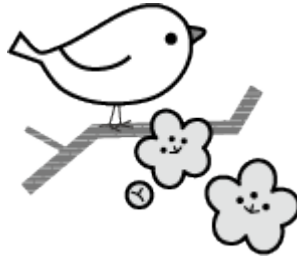


# おにぎり通信

2019年2月23日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私(わたし)たちは毎週(まいしゅうどようび)土曜日(にち 土曜)に、銀座(ぎんざ)・日比谷公園(ひびや こうえん)、東京駅(とうきょうえき)周辺(しゅうへん)で生活(せいかつ)されている方々(かたがた)を訪問(ほうもん)しているボランティアグループです。

まだまだ寒い日(さむい ひ)が続(つづ)いていますが、梅(うめ)の花(はな)も咲(さ)き、春(はる)の足音(あしおと)が少(すこ)しずつ聞(き)こえるようになってきました。来週(らいしゅう)はもう3月(がつ)です。辛(さむ)くて寒(ふゆ)い冬(お)も終(ひ)わります。日々(ひび)の小さな喜(こ)びを探(さぐ)しながら春(はる)を待(まち)たいものです。とはいってもまだ朝晩(あさばん)の冷(ひ)え込み(こ)みは厳(きび)しいので、体調(たいちょう)の異変(いへん)を感じ(かん)じたら救急車(きゅうきゅうしゃ)を呼(よ)ぶ、福祉行(ふくしこうどう)動(りょう)を利用(りよう)するなど(な)してください。



☆2月(がつ)12日(にち) (火) (か) の福祉行(ふくしこうどう)動(りょう)報(ほう)告(こく) どなたもお見(み)えになら(な)れませ(ま)んでした。

次(じ)回(かい)の福祉行(ふくしこうどう)動(りょう)：2月(がつ)25日(にち) (月) (げつ)

朝(あさ)8時(じ)30分(ぶん)まです(ま)でに東京(とうきょう)駅(えき)丸(まる)の内(うち)南(みなみ)口(ぐち)地下(ちか)に集(しゅうごう)合(ごう)してくだ(くだ)さい。(※集(しゅうごう)合(ごう)場(ば)所(じょ)が北(きた)口(ぐち)から南(みなみ)口(ぐち)に更(へん)更(こう)になり(な)りました。ご注(ちゅうい)意(い)くだ(くだ)さい。)蒸(じょう)気(き)機(き)関(かん)車(しゃ)の車(くるま)輪(りん)が展(てんじ)示(し)してある前(まえ)に「おにぎり通(つうしん)信(しん)」を持(も)った者(もの)が待(たい)機(き)して(して)います(います)ので、声(こゑ)をおか(お)かけ(かけ)くだ(くだ)さい。

病(びょういん)院(いん)に行(い)きたい方(かた)や、体(からだ)を休(やす)めたい方(かた)と一(いっしょ)緒(じょ)にご希(きぼう)望(ぼう)の福(ふく)祉(し)事(じ)務(む)所(じょ)まです(ま)で、ボラ(ボラ)ン(ン)ティア(ティア)が同(どうこう)行(こう)いた(いた)し(し)ます。福(ふく)祉(し)行(こう)動(どう)は原(げん)則(そく)とし(とし)て毎(まい)週(しゅう)月(げつ)曜(よう)日(にち)に行(い)き(き)ます(ます)(月(げつ)曜(よう)日(にち)が祝(しゅく)日(にち)のとき(とき)は火(か)曜(よう)日(にち))。福(ふく)祉(し)行(こう)動(どう)は参(さん)加(か)さ(さ)れる(れる)それ(それ)ぞ(ぞ)れ(れ)の方(かた)が、ご自(じ)身(しん)の希(きぼう)望(ぼう)を(を)ご自(じ)身(しん)の言(ことば)語(ご)でハッ(ハッ)キリ(キリ)と伝(つた)え(え)る(る)こと(こと)によ(よ)り成(な)り(た)ち(ち)ま(ま)す。

## 最(も)寄(よ)りの福(ふく)祉(し)事(じ)務(む)所(じょ)

中(ちゅう)央(おう)区(く)福(ふく)祉(し)事(じ)務(む)所(じょ)・・・中(ちゅう)央(おう)区(く)築(つき)地(ち) 1-1-1 中(ちゅう)央(おう)区(く)役(やく)所(じょ)4階(かい)

千(ち)代(だ)田(だ)区(く)福(ふく)祉(し)事(じ)務(む)所(じょ)・・・千(ち)代(だ)田(だ)区(く)九(く)段(だん)南(みなみ) 1-2-1 3階(かい)

## イヌ派、ネコ派？

イヌ派、ネコ派という言葉をよく聞きます。イヌの方が好きか、ネコの方が好きか聞くための言葉です。それぞれ、お好きな方には理由がおりだと思ひますし、どちらも好きという方もいらっしやると思ひます。ちなみに、昨日、2月22日はニャーニャーニャーで猫の日でした。

かわいらしいネコですが、じつはライオンやトラと同じ仲間なので、とがったキバやツメを持っていたり、動きがすばやかたりします。また、ネコは、せまい壁と壁の間をすり抜けたり、小さな箱の中に体を丸めてすっぽりと入ってしまったりと、せまいところも大好きです。ネコは昔、木の穴や岩のすきまなどといった、せまいところに体を隠して、敵からねらわれないように生活をしていたと考へられています。また、ひげは狭いところをすり抜けるための、センサーの役割をしていますし、目は明るいところでも暗いところでも見えるようにすぐに調整できます。体が狩りをするのに都合よくつくられているのですね。

一方のイヌも昔は狩りをして生活をしていました。イヌは嗅覚と聴覚がとても発達していますが、視覚があまりよくありません。イヌが散歩中、地面や電柱のにおいを嗅いでいるのは、そこをどんなイヌや生き物が通ったか調べるためです。人間もイヌも、においを感じるのは、鼻の中にある嗅粘膜という場所です。さらにその中にある嗅細胞という場所でのにおいのもとをひろい、脳に伝えることでのにおいを感じとるのです。イヌの嗅細胞は人間の40～50倍も広く、さらに嗅細胞は人間の400倍も多くあります。そのうえ、嗅細胞自体も人間よりずっと敏感なので、イヌの嗅覚は人間の鼻の100万～1億倍もすぐれているそうです。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき  
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：080-7795-8535